

ファッション
One Point
アドバイス

英国伝統のニットの アーガイル柄



アーガイルとは、スコットランド西部にあるアーガイル地方の名門、キャンベル家のタータンチェック柄からきた言葉で、現在では、ダイヤモンド・チェック柄をアーガイル柄と言っています。

トラッドな雰囲気に着るなら、ブラウン系の色にグリーンやイエローをポイントに持ってきたニットですが、よりゴージャスにそしてフェミニンに着るなら、ゴールドチェーンをあしらって、ピンクやパープル、グリーンといった優しい色合いのものもいいでしょう。柄も全面にアーガイル柄を編み込んだものではなく、ポイント使いたものが可愛いです。

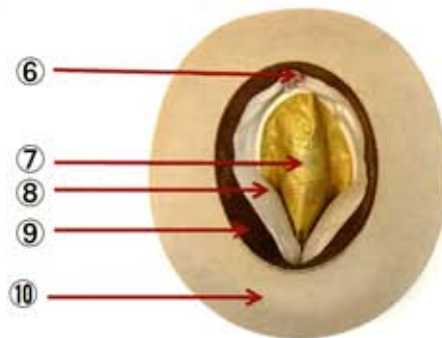
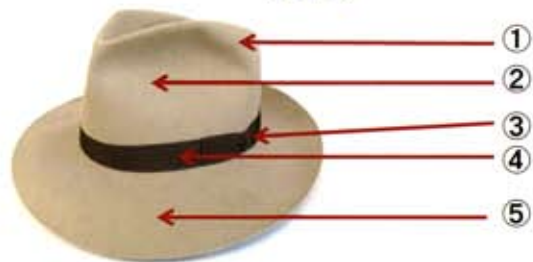
アーガイルはダイヤモンド柄ですので、首元がシャープなカットのもの、例えば、Vネック、クロスオーバーネック、Yネックのものや衿の形もシャープなものを選ぶと、野暮ったさがなくなって、スッキリと着れます。アーガイル柄のアンサンブルと膝丈のセミタイトブリーツスカートで、お嬢様風を演出してきませんか？



ファッション通の基礎知識

衣類の パーツの 名称

帽子



最近のおしゃれアイテムとして、若い人たちも帽子をじょうずにファッションに取り入れています。

①クラウン(ブリム以外の頭を覆う部分全体)。②ピンチ(へこみ)。③ボウ ④リボン(帯またはハットバンドともいう)。⑤ブリム(つば)クラウン全体に付いているものをハット、前部分だけにあるものをキャップと区別する。⑥スウェットバンド・ボウ。⑦ライナー・チップ(天井クリア)。⑧ライナー(裏地) ⑨スウェットバンド(汗とりバンド、スベリ、ピンカワともいう) ⑩ブリム。

暮らし応援ニュースレター

HOMEDRY NEWS

ホームドライニュース No. 65



ファッション・ワンポイント: 英国伝統のニット、アーガイル柄
衣類のパーツの名称: 帽子
繊維物語: ボタンの素材-1
衣生活の知恵: 皮脂が付くと合成皮革は剥がれやすい

まごころクリーニング
ホームドライ **ホームドライ**
<http://homedry.or.tv/>



ボタンの素材-1

衣類にはボタンやビーズ、ラメ、ラインストーン、ファスナー、トリミングなど色々なアクセサリや部材が使われています。特にボタンについては、ほとんどすべての衣類に使用されています。一口にボタンといっても多様な種類の素材が使われています。

●ABS樹脂ボタン

ABS樹脂ボタンは、3種類のプラスチックを複合したもので、金属メッキしやすいことから、重量の軽いメッキボタンとして幅広く使われています。塩素系漂白剤や汗などによって錆びることがあります。また、裏を見ると加工の後の直線が見えるものもあります。



●ユリア樹脂ボタン

水牛の角から作ったようなものが多いユリア樹脂ボタンは、紳士スーツのボタンとして良く使われています。後から着色するのではなく、色を練りこんで作られるため、重厚なイメージの年輪状の柄を創り出



すことができます。比較的染色性が良く、薬品類にも強い素材です。

●ナイロンボタン

ポリアミド樹脂を金型に流し入れてつくられることから、布目や皮革調、柄や文字をプリントしたり、箔押し加工したり、多彩な表現が可能です。弾力性があり、衝撃で割れることはほとんどありません。



染色の状態が悪い場合、クリーニングで色落ちしたり、汚染したりすることがあります。また、熱に弱いのでプレスやアイロンが直に当たる、と溶けたり変形したりする恐れがあります。

●真ちゅうボタン

ブレザーの金ボタンや学生服のボタンとして良く使われているのが真ちゅうボタンです。プラスチックとも言う代表的な金属ボタンです。真ちゅうは細かな型押し加工に適しているため、エンブレムや校章などを立体的にプレスできます。真ちゅうボタンのほとんどが、表パーツと裏パーツを組み合わせて、縁で留め合わせます。



真ちゅうは、塩素系漂白剤や汗などによって錆びてしまうことがあります。また銅と亜鉛の合金ですから錆びると暗緑色の緑青(りょくしょう)という錆びが発生することがあります。

保管では、ピレスロイド系の無臭防虫剤によって錆びることがありますから注意が必要です。

(資料提供：株式会社アイリス)



皮脂が付くと 合成皮革は剥がれやすい



合成皮革は、一般に約3年の寿命といわれています。また、全体的な変化よりも衿回りなど特定の部分が剥がれることが多く、この原因は、着用で付着した皮脂によるところが大きいことが、研究者によって指摘されています。人の皮膚を潤す皮脂成分中の脂肪酸が、合成皮革にしみ込むと化学樹脂が徐々に分解されるようになります。これに着用時の動作やクリーニングでの作用が加わることによって合成皮革がはがれると考えられています。

肌に直接触れる可能性の高い衿周り部分に、皮脂や汗などの水分によって分解しやすい化学樹脂が使われているデザインのファッション製品は、購入時にそのことを十分に理解して選ぶようにしましょう。